

新型コロナウイルス感染予防の取組み ～施設ご利用時のお願い～

令和2年6月1日 策定
令和2年8月8日 更新
令和3年10月16日 改定
令和3年6月8日 改定
大東市立総合文化センター

新型コロナ流行下での活動にあたり、みなさまの安全を確保するため以下取組みにご協力をお願いします。

体調不良の方の活動自粛

- 風邪等の発熱や、軽度であっても咳や咽頭痛などの症状がみられるとき、体調がすぐれない場合は、施設の利用をご遠慮ください。
- 来館前には各自検温をお願いします。(当館での検温は行っていません)

感染予防・感染拡大の防止

- 来館・退館の際は手洗いや手指の消毒を行ってください。
- 施設内ではマスクを着用してください。
- **当面の間、飲食を目的とした利用はご遠慮頂いております。**
- ごみ等は各自でお持ち帰りください。
- 各団体で日ごとに参加者名簿を作成し、概ね1カ月間保管してください。
- 大阪コロナ追跡システムに来館の都度ご登録ください。その場合、参加者名簿登録は不要です。
- 感染者や感染の疑いがある人が発生した場合は、速やかに施設までご連絡ください。
- 帰宅後もうがい・手洗いを行ってください。
- 変異株の流行、緊急事態宣言等、感染状況に合わせた対策を行ってください。

3つの密（密集、密接、密閉）を回避した利用

- 人と人との接触を避け、十分な間隔2m（最小1m以上）を確保してください。
- 会話をする際は可能な限り真正面を避け、できるだけ対面での活動を避けてください。
- 近距離での会話や発声などを控えてください。
- 飛沫を発生させないように、大声を出したり、呼気が激しくなったりする活動を控えてください。
- 手と手の接触など、身体的接触のある活動を控えてください。
- 換気を徹底するため、可能であれば常時2つ以上の窓・扉を開けてください。
- 常時換気が難しい場合は、30分に1度は窓・扉の開放による換気を行ってください。

文化ホール定員数について

- 収容率及び人数上限の緩和を適用する場合の条件が担保できれば①の収容率となります。
- その場合「感染防止のチェックリスト」の提出が必要です。
- 詳細は「新型コロナウイルス感染予防の取組み①」【別紙1】～【別紙3】をご確認ください。
- 公演の内容や社会情勢によっては利用人数を制限する場合があります。

	大ホール	多目的 小ホール	市民 ギャラリー	リハーサル室	音楽練習室	こみってい さろん
①大声での歓声・ 声援がないことを 前提とした利用	※1 1,202名	200名	120名	30名	25名	31名
		※控室利用の場合は、 概ね50%(下段の人数)				
②ソーシャルディ スタンスの確保	600名	100名	60名	15名	13名	31名

※1)1,000名超の催しは主催者から大阪府に事前相談が必要です。

利用者名簿

※「大阪コロナ追跡システム」に登録された方の報告は不要です※

団体名：

代表者名：

時間：午前 午後 夜間

場所：リハーサル室 音楽練習室 こみっぺいさろん

大ホール 多目的小ホール 市民ギャラリー

() 月

最終記載日： 月 日より1ヶ月間保管

No.	氏名	/	/	/	/	/
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

この名簿は、万一、感染が判明した場合に感染経路を特定するために使用するもので、それ以外の目的では使用しません。また、各団体で概ね1カ月間保管してください。当館では名簿は回収いたしません。団体で管理いただくようお願いいたします。

大東市立文化ホール（指定管理者：株式会社アステム）

